

家庭・学校・地域・図書館が連携して 取り組んでいきたいと思います

家庭

- 「ノーテレビ・ノーゲーム・ノースマホ、1日10分の読書の時間」をつくりましょう。
- 身近なところにいつも1冊の本を置きましょう。



保育園・認定こども園・幼稚園・幼稚園

- 図書館の団体貸出利用による施設内の児童図書コーナーの充実に努めます。
- 「読み聞かせ」の充実を図るために地域ボランティアとの交流の促進に努めます。

学校

- おすすめ本の展示や図書リストの配付に努めます。
- 児童生徒によるブックトークやビブリオバトル等読書意欲を高める主体的な活動の実施に努めます。

家庭・学校・地域・図書館の連携

- 家族で図書館利用する日を設定するよう働きかけます。
- 市内の子どもにかかわるあらゆる施設と図書館との連携に努めます。



地域

- 地域における異世代交流の事業に取り組みます。

図書館

- 児童書を充実し、閲覧スペースを確保します。
- 児童書の専門職員を育成し、安定した児童サービスを展開します。
- ブックトークの充実に努めます。



綾部市教育委員会

第2次綾部市子どもの読書活動推進計画～未来にはばたく子どもたちに、読書の種をまきましよう!!

計画の期間 おおむね10年間

第2次綾部市子どもの読書活動推進計画

第三次京都市子どもの読書活動推進計画

第三次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画

子どもの読書活動の推進に関する法律

計画の位置づけ



読書活動とは



- 親しみやすく、楽しいものです。
- 子どもが言葉を学び、感性を磨き、読解力や表現力を高め、想像力を豊かにするものです。
- あらゆる学習の基礎となる国語力を高め、思考力や深い情緒をはぐくみ、人生をより深く魅力的にするものです。

子どもが積極的読書に親しみ、進んで読書活動を行い、生涯にわたる読書習慣を身に付けることができるよう、子どもの発達段階に応じ、家庭、保育園・認定こども園・幼稚園・幼稚園・小中学校、及び地域社会が連携しあって、社会全体で効果的に読書活動を推進していきます。

基本的な考え方

成長段階に応じた本を紹介します。

綾部市図書館に置いてあります。 ☎0773-42-6980

0才～

家族で絵本のある時間を楽しんでください。さわって、めくって、遊び感覚で！

<p>「いないいないばあ」 松谷みゆ子文 瀬川 康男 絵 童心社</p>	<p>「おててがでたぬ」 林 明子文 福音館書店</p>	<p>「もこもこ」 谷川俊太郎作 元永 定正 絵 文研出版</p>	<p>「ぼんぼんポコ」 長谷川義史作・絵 金の星社</p>	<p>「びたっ!」 よねじゆうすけ作 講談社</p>
---	---	--	--	---

1～2才

ページをめくると、次にもお話があることに気づくころ。シンプルで分かりやすい短い内容の絵本を！

<p>「だるまさんがころんだ」 かがくいひろし文 ブロンズ新社</p>	<p>「たまごのえほん」 いしかわこうじ作・絵 童心社</p>	<p>「おむいてにこ」 高島 純作 絵本館</p>	<p>「どっしーん!」 岩田明子・ぶん・え 大日本図書</p>	<p>「あーあー」 三浦太郎文 童心社</p>
--	--	--	--	--

3～4才

お話の楽しさにめざめるころ。分かりやすい言葉を使っている少し長めで、楽しい内容の絵本を！

<p>「もらはだかんぼ!」 五味太郎作 偕成社</p>	<p>「なにをたべてきたの?」 岸田裕子文 長野博一 絵 佼成出版社</p>	<p>「ごっくん!」 小野寺悦子・ぶん 堀川理万子 絵 福音館書店</p>	<p>「いぬのおしりのだいじけん」 ピーター・ベントリー文 松岡身衣 絵 灰島かり 訳 ほるぷ出版</p>
--	---	--	--

4～6才

いろんなジャンルのお話が楽しめるころ。少し長めの物語本や昔話、科学絵本などもおすすめ。

<p>「とつぷさんがね」 とよたかずひこ文 童心社</p>	<p>「かもめ たくはいびん」 いしひら文 白泉社</p>	<p>「ひみつのカレーライス」 井上荒野作 田中清代 絵 アリス館</p>	<p>「3びきのぶたたち」 デイヴィッド・ウィズナー作 江国香織 訳 B.L出版</p>	<p>「かきこぼし」 ウェットキンハ作・絵 いのくまようこ 訳 徳間書店</p>
--	--	--	---	---

小学校低学年

字は読めてもお話の世界を楽しめるようになるには、もう少し時間がかかります。もうしばらく読んであげてくださいね！

<p>「パンダ銭湯」 tupera 文 絵本館</p>	<p>「うごいちゃだめ!」 エリカ・シルヴァマン文 S.D. シンダー文 せなあゆみ 絵 アランブックス</p>	<p>「ミリーのすてきなぼうし」 きたむらさし作 B.L出版</p>	<p>「2ひきのいけないアリ」 C.V. オールズバーク作 村上春樹 訳 あすなろ書房</p>	<p>「きょうりゅうが図書館にやってきた」 アン・フォーサイス作 熊谷詠司 訳 むかいながまさ 画 金の星社</p>
--	---	---	--	---

小学校中学年

少しずつ自分で読む習慣を！絵が少なめで、章ごとに分かれていて、少しずつ読み進められる本がおすすめ。

<p>「アプナイ おふるやさん」 山本 孝作 ほるぷ出版</p>	<p>「さいごうのスパイス」 重岡亜希子作・絵 PHP研究所</p>	<p>「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」 廣嶋玲子作 jyavya 絵 偕成社</p>	<p>「カッパのぬけがら」 なががわちひろ作 理論社</p>	<p>「ぬすまれた月」 和田 誠作・絵 岩崎書店</p>
---	---	--	---	---

小学校高学年

1冊の本を通して一つの物語になっている本を！そして、今一度家族で読書のある生活を楽しんでください。

<p>「おいしいつなバレエ」 ジェイムズ・マーシャル文 モーリス・セントダルク 絵 さくまゆみこ 訳 徳間書店</p>	<p>「チャリィー・ボーンは真夜中に」 ジェニー・ニール作 田中薫子 訳 ジョン・シエリー 絵 徳間書店</p>	<p>「うへへでことわざ笑辞典」 斎藤 洋作 陣崎卓子 絵 偕成社</p>	<p>「あやつられた学校」 シリアン・クロス作 安藤紀子 訳 飯田貴子 絵 偕成社</p>	<p>「よい子への道」 おかへりか作 福音館書店</p>
--	---	--	--	---

中学生

クラブ活動や勉強など、生活が忙しく読書から離れてしまうことも。でも、少しの時間、本を手にとってみては！

<p>「モモ」 ミヒヤエル・エンデ作 大島かおり 訳 岩波書店</p>	<p>「マチルダは小さな大天才」 ロアルド・ダール コレクシオン16 ロアルド・ダール 著 評論社</p>	<p>「悩み部の結成と、その結末。」 麻希一樹 著 Usi 絵 学研プラス</p>	<p>「僕とおじいちゃん魔法の塔」 香月日輪 著 角川書店</p>	<p>「ペリー・ロロ日記」 L.J. アドリンソン作 菊池由美 訳 ポプラ社</p>
--	--	--	--	---



家族で読書を楽しむことは、思い出と一緒に体験することになります。どうか、家族の生の声で読み聞かせをして、ゆっくり読書の時間を楽しんでください。